

ワーク1

エピソード

母親と子どもが公園に遊びに来ていました。夕方になり、食事の準備も気になり始めたので、友達と砂遊びをしている子どもに「そろそろ帰ろう」と声をかけましたが、なかなか帰ろうとしません。「早く帰ろう」ともう一度声をかけた時、母親のスマホにメールが届き、しばらくそのやりとりに時間がかかりました。

その間、子どもは砂遊びに夢中。もう少しで砂のトンネルが完成しそうです。「あとちょっとだね」と友達と声をかけあっています。

メールのやりとりが終わったところで、母親は、子どもに向かって、「まだ帰らないの？そんなわがままな子は、おいて帰るね」と言い、怒って帰ろうとします。子どもは、泣きながら、あわてて母親の後を追っていきました。

- このときの子どもの気持ちを考えてみましょう。
- あなたとお子さんとの関わりの中で、エピソードのような場面はあるでしょうか。日常、何気なく子どもに言ってしまう言葉などを書き出してみましょう。自分の経験から思いつかない場合は、子どもの思いや意欲をそいでしまうような親の言葉について考えてみましょう。

ワーク2

- お子さんとの関わりの中で、これから心がけてみようと思ったこと、大切にしようと思ったことなどを書き出して、グループで交流しましょう。
(日頃の声のかけ方や我が家の子育てポイントなど、もうすでに取り組まれていることでもかまいません。)

ふりかえり

- 本日の話し合いの中で、心に残ったことを書いてみましょう。